

2022年6月吉日

(一社)沖縄県建築士事務所協会
正会員及び賛助会員 各位

沖縄建築賞実行委員会 委員長
(一社)沖縄県建築士事務所協会会長
武岡 光明 〈公印省略〉
(公社)日本建築家協会沖縄支部支部長
伊良波 朝義 〈公印省略〉
(公社)沖縄県建築士会会長
金城 傑 〈公印省略〉

「第8回沖縄建築賞」事業協賛金のご協力依頼

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、本会は沖縄県建築士事務所協会、日本建築家協会沖縄支部、沖縄県建築士会、タイムス住宅新聞社とともに顕彰事業として「第8回沖縄建築賞」を開催することになりました。本賞は建築文化の向上に資する県内の優秀な建築物、建築士を表彰することで、建築の社会的な役割を見直し、建築に携わる関係者の業務への意欲、技能の向上を目指しながら、次世代を担う建築士の発掘、育成を促すことを目的としています。

つきましては、同顕彰事業を成功に導くため、出費多端の折、誠に恐縮とは存じますが、本趣旨のご理解を賜り、協賛金のご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。尚、協賛金のご協力につきましては、週刊タイムス住宅新聞記事特集直下にて（10月予定）貴社、貴団体名を掲載いたします。

敬 具

記

1. 申し込み締切 : 2022年7月21日(木)
2. 掲 載 日 : 2022年10月21日(金) = 予定
3. 掲 載 紙 : 週刊「タイムス住宅新聞」
4. 協 賛 金 : 一口10,000円(二口以上のお申し込みも可能です)
5. 申し込み先 : 沖縄建築賞実行委員会事務局(タイムス住宅新聞社内)

担当 当真 仲本 松田 又吉

住所 900-0015 那覇市久茂地 2-2-2-11F

電話 098-862-1155 (代表)

FAX 098-860-6677

メール : kenchiku.jht@gmail.com

「沖縄建築賞」要項（要旨）

1. 企画名 「沖縄建築賞」
2. 主催 沖縄建築賞実行委員会（構成団体：沖縄県建築士事務所協会、
日本建築家協会沖縄支部、沖縄県建築士会、タイムス住宅新聞社）
3. 後援 沖縄県設備設計事務所協会、日本建築構造技術者協会九州支部沖縄地区会、
日本建築学会九州支部沖縄支所、建築設備技術者協会九州支部沖縄支所、
日本建築積算協会九州支部、沖縄県建設業協会
4. 特別協力 沖縄タイムス社
5. メディア協力 NHK沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、エフエム沖縄、
ラジオ沖縄、沖縄建設新聞
6. 募集内容 沖縄県内に建築された建築作品等であり、住宅建築部門、一般建築部門は過去5年
以内に完成した建築物。
(1) 住宅建築部門
(2) 一般建築部門
7. 表彰区分
 - ・住宅建築部門正賞 1点 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - 同 奨励賞 2点内 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - ・一般建築部門正賞 1点 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - 同 奨励賞 2点内 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - ・タイムス住宅新聞社賞 1点 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - ・新人賞 1点 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)
 - ・入選 賞状・賞牌(設計士・施主・建築士)上記以外の一次審査通過者
8. 応募資格 沖縄県内に建つ過去5年以内に完成した建築物を対象とし、それを設計した建築士である
こと。※今回は復帰50周年特別企画として、県内の事務所登録の有無及び関係団体の加
盟は問いません。作品に責任のある立場で関わった建築士であること。
審査員及びその事務所関係者の応募は認められません。
9. 審査委員 委員長 古谷 誠章（建築家 早稲田大学教授）
副委員長 小倉 暢之（琉球大学名誉教授）
委員 能勢 裕子（彫刻家）
武岡 光明（一社）沖縄県建築士事務所協会会長
伊良波 朝義（公社）日本建築家協会沖縄支部支部長
金城 傑（公社）沖縄県建築士会会長
與儀 拓也 第7回沖縄建築賞 住宅部門正賞受賞者
下地 洋平 第7回沖縄建築賞 一般部門正賞受賞者

10. 審査・選考基準

- ①沖縄の気候風土を反映した建築提案があり、独創性、表現力が優れていること。
- ②時代性をふまえた企画力や技術力、機能性に優れていること。
- ③地域への貢献、文化の向上に資しており、未来へつながる創造性が優れていること。

11. 審査期日 2022年7月下旬～10月中旬

12. 発表 2022年10月21日（金）タイムス住宅新聞、タイムス住宅新聞Webマガジン上。

13. 表彰式 日時：2022年10月21日（金）14:00より

場所：那覇文化芸術劇場なは一大劇場（那覇市久茂地3-26-27）